

## 広島湾再生行動計画

# 平成19年度の実施内容について

平成20年3月18日  
広島湾再生推進会議



# 1. 検討の経緯及び 広島湾再生行動計画の概要

# 検討の経緯

H18. 3. 23 広島湾再生推進会議の設置  
広島湾再生推進会議の開催(第1回)



←-- 分科会、アドバイザーボード

←-- 広島湾再生シンポジウム

←-- パブリックコメント

H19. 3. 20 広島湾再生推進会議の開催(第2回)  
広島湾再生行動計画の策定  
(行動計画に基づく取り組みの開始)



←-- 合同分科会、アドバイザーボード

広島湾再生ロゴマークの決定



←-- 広島湾再生シンポジウム

H20. 3. 18 広島湾再生推進会議の開催(第3回)  
行動計画のフォローアップ

# 広島湾再生行動計画の目標

## 4つの課題

水環境の再生

生物生息・生産の  
場の保全・再生

人と海との繋がり  
の再生

自然景観、歴史・  
文化の保全

## 広島湾再生行動計画の目標

森・川・海の健やかな繋がりを活かし、恵み豊かで美しく親しみやすい「広島湾」を保全・再生し、次世代へ継承する。

## 3つの個別目標

1 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。

2 人と海との繋がりを取り戻し、親しみやすい広島湾を再生する。

3 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、美しい広島湾を保全する。

# 目標達成状況を評価するための指標

## 行動指標

… 実施する個々の施策の進捗状況を評価するための指標

| 目 標                                  |                    | 行 動 指 標【10年間での目安】                         | 平成19年度の実施状況   |
|--------------------------------------|--------------------|---|---|
| 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。    | (1)水環境の再生          | 汚水処理人口普及率【約7%向上】                          | ・H17年度末の普及率77.9%<br>→H18年度末までに3.9%向上(H18年度末の普及率81.8%) |
|                                      |                    | 合流式下水道の改善【8地区改善】                          | ・H19年度末現在、6地区において改善実施中(設計着手含む)                        |
|                                      |                    | 下水道高度処理人口普及率【約13%向上】                      | ・H17年度末の普及率5.8%<br>→H18年度末までに0.2%向上(H18年度末の普及率6.0%)   |
|                                      |                    | 底質の改善【海田湾(アピールエリア)でのパイロット事業の実施】           | ・海田湾の現状と課題、環境改善技術の整理と現地への適用可能性について検討                  |
|                                      | (2)生物生息・生産の場の保全・再生 | 干潟・藻場等の浅場の保全・再生面積【約90ha保全・再生】             | ・広島港五日市地区干潟改良17ha、江田島市藻場造成3.8haを実施中                   |
|                                      |                    | 生物の生息に配慮した環境配慮型構造物の延長【1, 200m】            | ・広島港海岸中央西地区を対象に、親水性と環境配慮を両立しうる海岸保全施設の構造形式について検討       |
| 人と海との繋がりを取り戻し、親しみやすい広島湾を再生する。        |                    | 野鳥園・緑地の整備箇所数【3箇所】                         | ・大竹港等での緑地整備の継続  |
|                                      |                    | 海洋性レクリエーション拠点の整備【1箇所】                     | ・H19年10月にポートパーク広島の一期供用開始                              |
|                                      |                    | 新たに水辺に触れ合うことが出来る海岸線延長【1, 200m】            | ・広島港海岸中央西地区を対象に、親水性と環境配慮を両立しうる海岸保全施設の構造形式について検討       |
|                                      |                    | 地域住民との協働による護岸整備【海田湾(アピールエリア)】             | —   |
|                                      |                    | 眺望点の整備、修復箇所数【2箇所】                         | —   |
|                                      |                    | 環境教育・普及啓発活動【現状以上】                         | これまでの取り組みの継続  |
| 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、美しい広島湾を保全する。 |                    | 住民参加による、自然景観、歴史・文化的資源の保全に関する取り組みの実施【現状以上】 | これまでの取り組みの継続に加え、新たに広島湾の観光情報や観光ルートを整理した「広島湾MAP」を作成     |

# 目標達成状況を評価するための指標

## 状態指標

… 広島湾の保全・再生状況を監視するための指標

| 目 標                                  |                                  | 状 態 指 標  | 指標のモニタリング<br>(H19年度の状況はH20年度明けに整理・集計予定) |
|--------------------------------------|----------------------------------|--|---|
| 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。    | (1)水環境の再生                        | 森林の保全・整備状況   | ・関係機関が実施した森林整備面積の変化を監視                  |
|                                      |                                  | 赤潮の発生状況  | ・赤潮発生件数、発生範囲、漁業被害の状況を監視                 |
|                                      |                                  | 底層DO   | ・関係機関のモニタリングより、底層DOの変化を監視               |
|                                      |                                  | 形態別の栄養塩類   | ・関係機関のモニタリングより、無機態、有機態の窒素・リンの変化を監視      |
|                                      |                                  | かき収穫量  | ・統計資料より、かき収穫量の変化を監視                     |
|                                      | (2)生物生息・生産の場の保全・再生               | 浅場等に生息する生物の種類数、個体数   | ・今後、具体的なモニタリングについて検討予定                  |
| 人と海との繋がりを取り戻し、親しみやすい広島湾を再生する。        | 透明度                              | ・関係機関のモニタリングより、透明度の変化を監視<br>・H20年度より、親水施設前面での透明度のモニタリングを実施予定     |   |
|                                      | 代表的な親水施設の利用状況                    | ・今後、住民アンケート等により把握予定  |   |
|                                      | 広島湾の保全・再生に関するシンポジウム、フォーラム等への参加人数 | ・広島湾再生シンポジウム(H20/2/27)・・・約300名が参加                                |   |
|                                      | 市民連携による清掃活動等の参加人数                | ・関係機関からの報告により、参加人数を監視<br>→リフレッシュ瀬戸内の参加人数(H19年度は6,072人)           |   |
|                                      | 森林ボランティア等の参加状況                   | ・関係機関からの報告により、参加人数を監視  |   |
|                                      | 海洋レジャー客数の延べ人数                    | ・統計資料より、海洋レジャー客数の変化を監視   |   |
|                                      | 広島湾の保全・再生に関する住民等の意識              | ・今後、住民アンケート等により把握予定  |   |
|                                      | 広島湾及びその流域の環境情報に関するホームページへのアクセス数  | ・瀬戸内海環境情報センターへのアクセス数：<br>→H19.7.1の運用開始からH20.1.31までに延べ約20,000アクセス |   |
| 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、美しい広島湾を保全する。 | 自然景観、歴史・文化的資源の保全状況               | ・今後、定期的な写真撮影等により監視予定   |   |
|                                      | 観光地(自然景観、歴史・文化的資源)への年間入込客数       | ・統計資料より、観光地への年間入込客数の変化を監視  |   |

# 行動計画期間

行動計画期間(H19年度～H28年度)

H29年度以降

H19.3

広島湾再生行動計画の策定

H19～H22年度

行動計画のフォローアップ

H22年度

行動計画の中間評価(第1回)

H23～H27年度

毎年のフォローアップの実施  
概ね3年毎に中間評価を実施

H28年度

行動計画の最終評価



# アピールエリア



- ① 多様な主体の連携による再生効果の実証
- ② 地域住民への取り組みのPR
- ③ 地域住民との参加・協働などが期待できる場所として、**アピールエリアを3箇所設定**

## 宮島周辺



- 地域との連携による自然景観、歴史・文化の保全活動や観光客への広島湾の魅力のPR
- 自然海浜を活用した環境学習や海岸清掃など

## 太田川河口部~五日市



- 水辺の拠点の整備、環境学習の場の整備
- 水辺の拠点にふさわしい環境と生物生息空間の形成

## 海田湾



- 親水などの利用に適した水環境の再生



# 平成19年度の実施内容

## 広島湾再生行動計画の策定（平成19年3月）



### （検討課題）

- 実施する施策について、関係機関の役割分担と検討スケジュールが明確ではないものが多い。
- 目標達成状況を評価するための具体的な方法について検討する必要がある。
- 策定した行動計画とそれに基づく施策・取り組みについては、積極的にPRしていく必要がある。



## 平成19年度の実施内容

- ①平成19年度に実施する施策及び今後の実施予定施策についての役割、スケジュール等の調整
- ②施策を実施する上での検討課題等の役割とスケジュールを検討
- ③中間評価の実施方針の検討
- ④行動計画及び実施する施策のPR
  - ・広島湾再生に対する一般の方の意識を高め、積極的な参加を促すための広報について検討する。

## 2. 平成19年度の実施策の報告

# 実施する施策の概要(1)

森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。

## ①水環境の再生

- 水質総量規制
- 汚水処理対策の推進
- 森林整備
- 海域における底質改善
- その他の施策

## ②生物生息・生産の場の保全・再生

- 浅場等の保全・再生
- 生物生息に配慮した護岸の整備

人と海との繋がりを取り戻し、親しみやすい広島湾を再生する。

## ①魅力ある親水空間の創出

- 緑地・野鳥園の整備
- 海洋性レクリエーション拠点の整備
- 眺望点の整備・修復
- 外航クルーズ客船の誘致
- 水の都ひろしまづくりの推進
- 親水性護岸の整備

## ②親水空間の利活用の活性化

- 川と海との連携による環境学習
- 地域住民、NPOによる活動の推進・支援

# 実施する施策の概要(2)

宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、美しい広島湾を保全する。

## ①自然景観、歴史・文化的資源を活用した保全

- 自然景観、歴史・文化的資源の観光・レクリエーションへの活用

## ②ごみの回収・処理の推進

- 市民連携による清掃美化活動の推進
- 清掃船等によるごみの回収

## ③ごみの発生源対策の推進

- キャンペーン等による啓発活動
- かき養殖筏の材質改善
- 森林における適切な間伐の実施

## モニタリングの実施

### ①物質循環メカニズムの解明

- 既存のモニタリングの実施  
(状態指標の監視)
- 新たなモニタリングの実施

### ②浅場の保全状況の継続的監視

- 保全状況を監視するためのモニタリングの実施
- 市民連携によるモニタリングの実施

### ③モニタリングデータの共有化と発信

- 瀬戸内海環境情報センターの活用

### ④環境再生技術に関するデータ・知見の蓄積

- 環境再生事業におけるモニタリングの実施
- 自然干潟・藻場等の成立条件調査

# 実施する施策の概要(3)

## 実験的な取り組み

### ① 広島湾の物質循環メカニズムの解明

- 人工衛星画像を活用した赤潮発生状況のモニタリングの実施
- 河川及び海域におけるケイ酸塩に関するモニタリングの実施
- 現時点で不足しているデータに関するモニタリングの実施及び活用

### ② パイロット事業の実施による新たな底質改善技術の開発

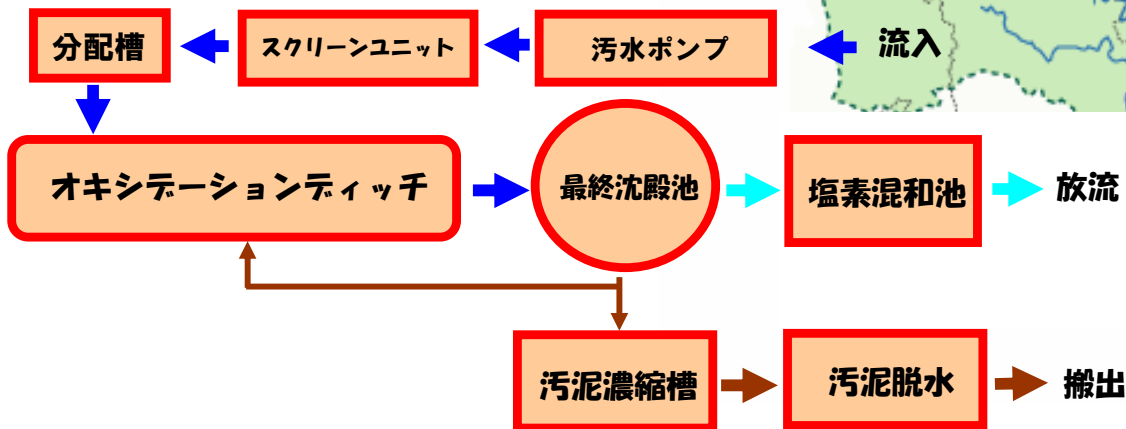
### ③ 浅場再生のための検討

### ④ 効率的・効果的なごみ回収・処理システムの構築

# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（污水処理対策の推進）

### 安芸太田町加計浄化センターの供用開始（広島県）



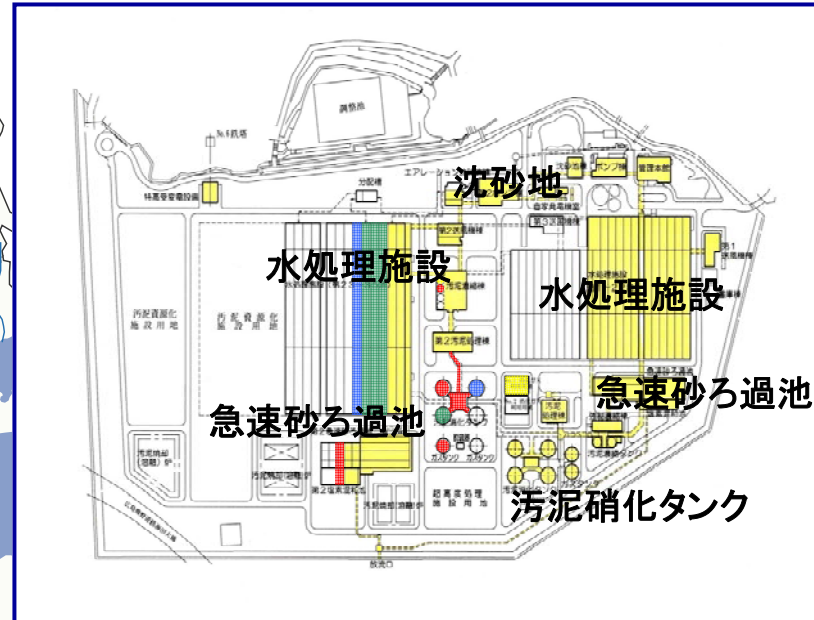
計画放流水質：  
BOD 15mg/l

処理フロー図（オキシレーションディッチ法）

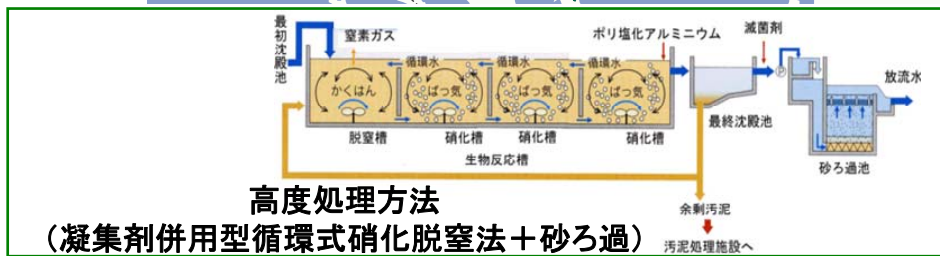
# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（汚水処理対策の推進）

### 太田川流域下水道東部浄化センターにおける高度処理への対応（広島県）



|  |          |
|--|----------|
|  | H18末 既設備 |
|  | H21 供用開始 |
|  | H23 供用開始 |
|  | H25 供用開始 |

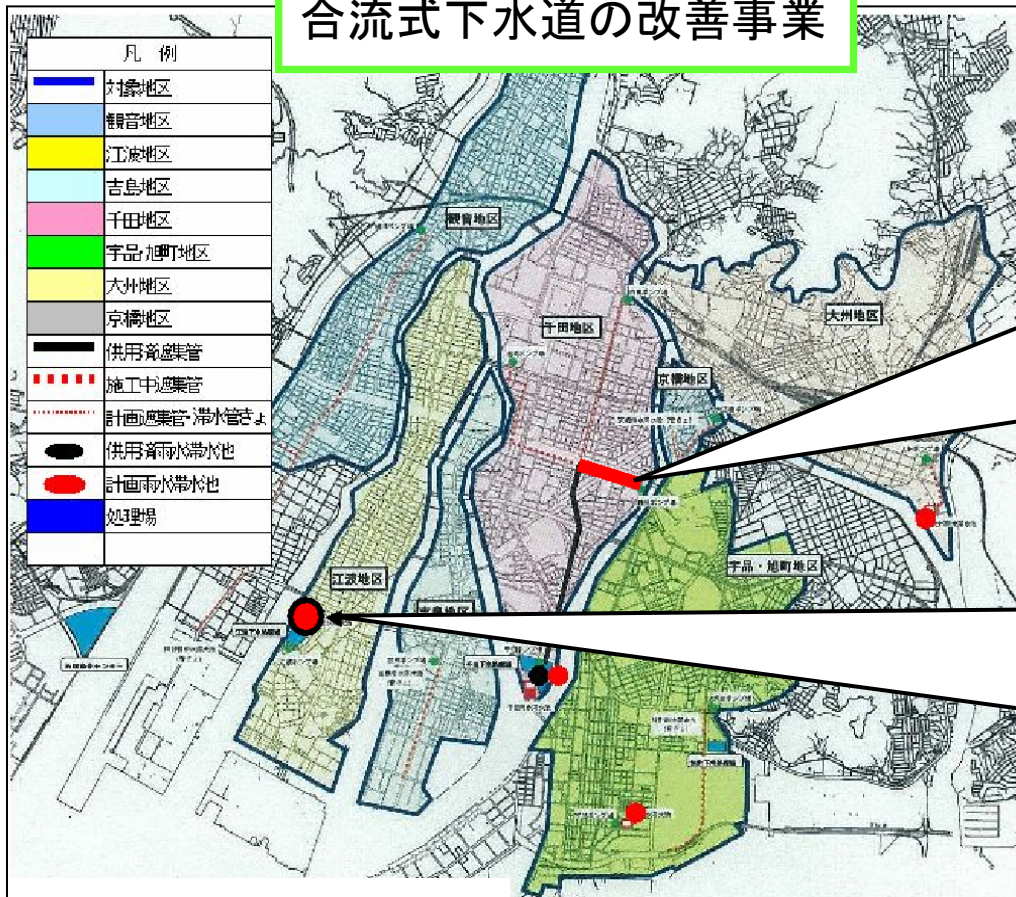


# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、 豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（汚水処理対策の推進）

### 合流改善（千田地区、江波地区）（広島市）

#### 合流式下水道の改善事業



#### 千田地区 処理場への送水能力を3.9Qsに増強



#### 江波地区 初期雨水約16,000m3を貯留



- ・千田地区：雨天時未処理放流水を削減するため遮集管が完成
- ・江波地区：汚濁負荷の高い初期雨水を貯留する雨水滞水池に着手



# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、 豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（森林整備）

### 森林整備の推進

- 下刈や間伐等の実施（国有林）（広島森林管理署、山口森林管理事務所）
  - 造林事業、水源地造成事業、治山事業、広島森づくり事業など（広島県、広島市）
  - 治山事業、森林整備事業、山口森づくり県民税関連事業（山口県）
  - 森林造成事業、市行造林・育林事業、市有林整備事業、広島市森づくり推進事業（広島市）
- など

### 市民連携による取り組み（広島湾流域内）



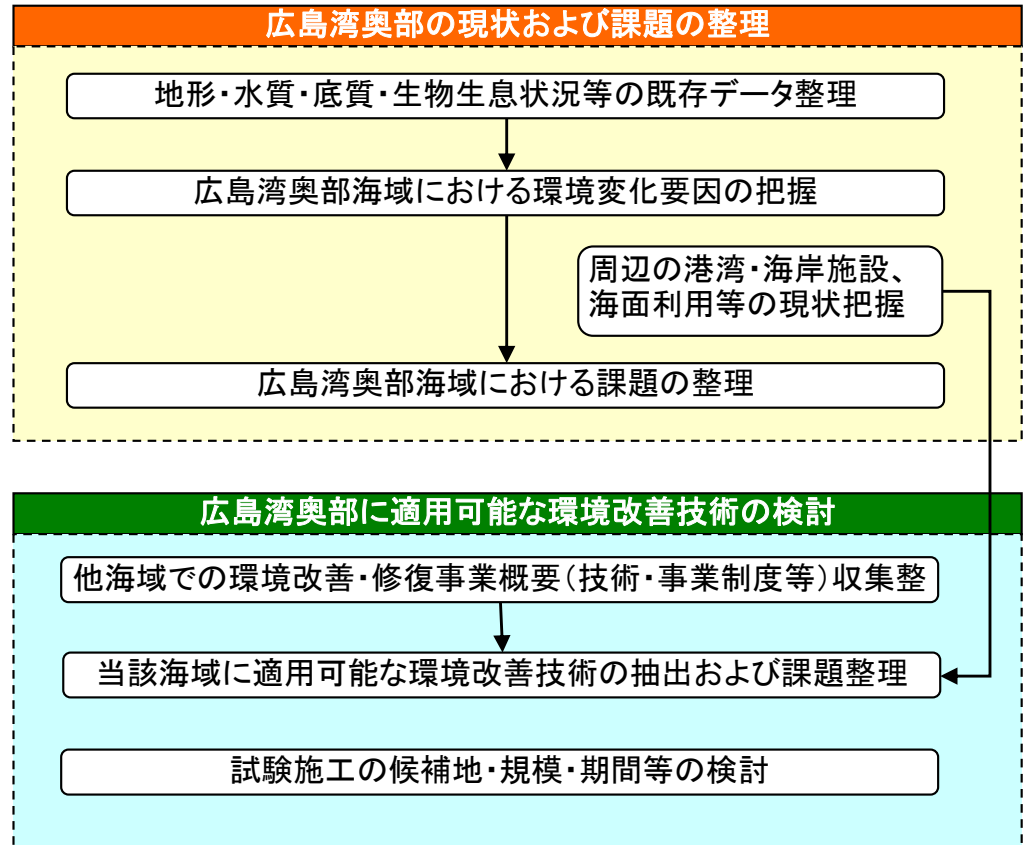
森林ボランティアによる森林整備  
（宮島の山火事跡地の再生）（広島森林管理署）

- マツ活性化の取り組み（厳島神社東側）（広島森林管理署）
  - 企業との協働による水源の森づくり推進事業（山口県）
  - 広島市かき養殖連絡協議会による植樹活動
- など

# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、 豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（海域における底質改善）

### 海田湾の底質改善に寄与するパイロット事業の実施に向けた検討 （中国地方整備局）



平成19年度検討の概要フロー

アピールエリアの一つである海田湾に適用可能な環境改善方策を検討

# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、豊かな広島湾を保全・再生する。

## 水環境の再生（その他の対策）

### 費用対効果の最も高い水質改善対策の組合せの検討 (中国経済産業局)

広島湾の貧酸素水塊発生状況  
(6~9月)の再現計算

対策の実施による貧酸素水塊の  
改善効果の予測

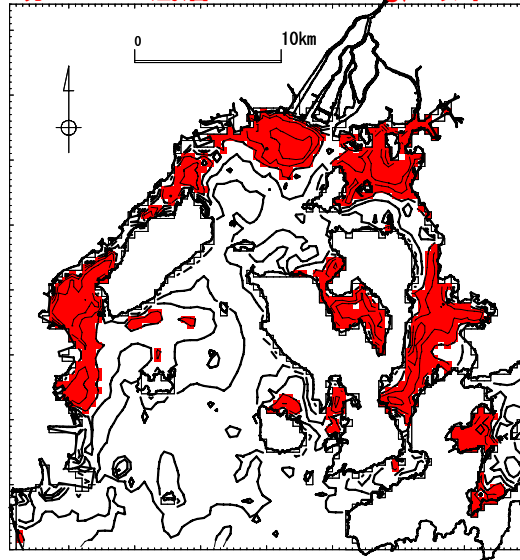
対策ケースごとの対策費用の算定

費用対効果の算定  
(最適な改善対策の組合せ検討)

今後の技術開発の方向性  
検討

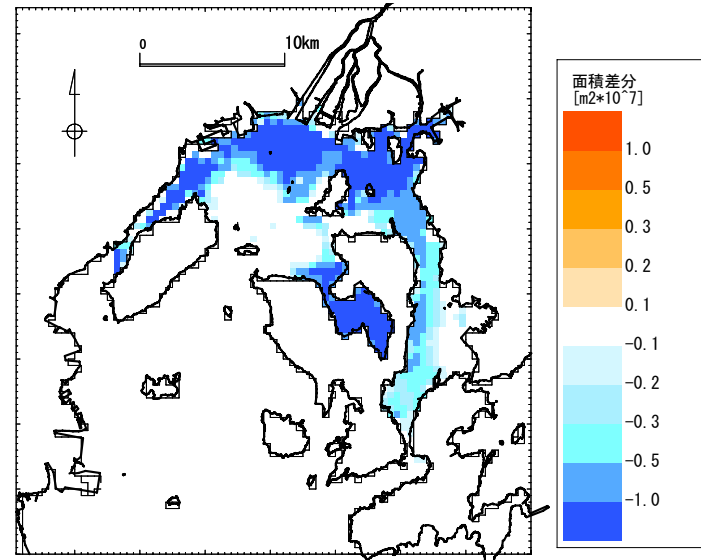
検討手法の汎用化

赤・・・底層のDOが3mg/l以下



貧酸素水塊の発生状況の  
再現計算（2004年8月）

貧酸素水塊の6~9月の改善面積を「対策後-現  
況」の差分により表示（青い方が改善）



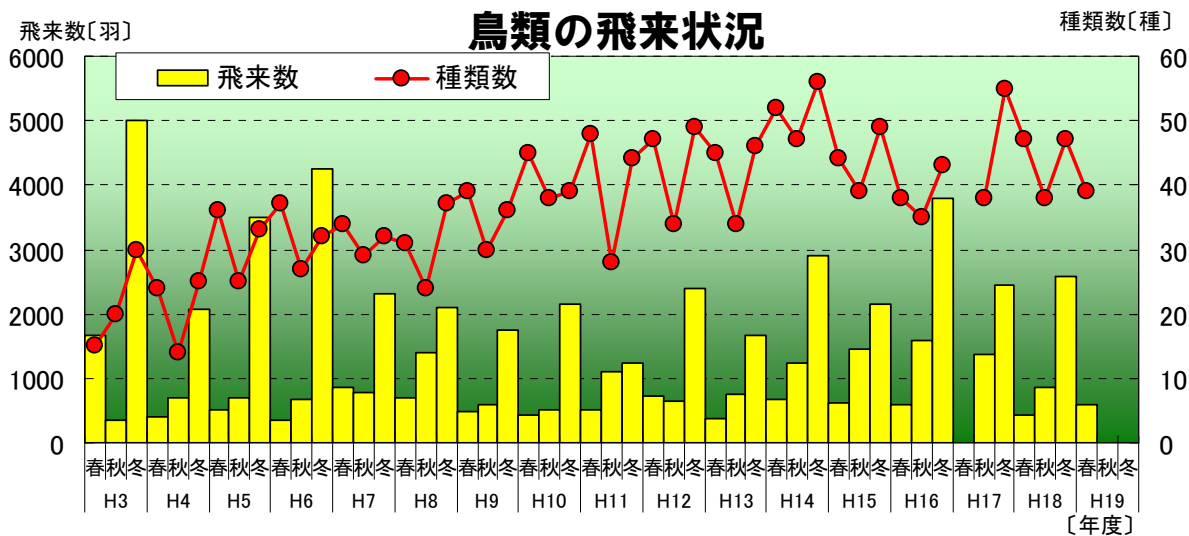
北部海域全体で底質改善する場合の  
貧酸素水塊の改善効果（計算例）

・水質シミュレーション等により、広島湾における費用対効果が最も高い水環境改善対策の組合せの検証を行い、今後の技術開発の方向性を検討

# 森・川・海の健やかな繋がりを活かし、 豊かな広島湾を保全・再生する。

生物生息・生産の場の保全・再生（浅場等の保全・再生）

## 人工干潟（広島港五日市地区：24ha）の整備（広島県）



森・川・海の健やかな繋がりを活かし、  
豊かな広島湾を保全・再生する。

生物生息・生産の場の保全・再生（生物生息に配慮した護岸の整備）

親水性、生物生息を考慮した護岸整備（直轄海岸広島港海岸）の検討  
（中国地方整備局）



広島港海岸中央西地区を対象に、親水性と環境配慮を両立しうる  
海岸保全施設の構造形式について検討

# 人と海との繋がりを取り戻し、 親しみやすい広島湾を再生する。

## 魅力ある親水空間の創出（海洋性レクリエーション拠点の整備）

### ボートパーク広島（広島港吉島地区）の整備（広島県）

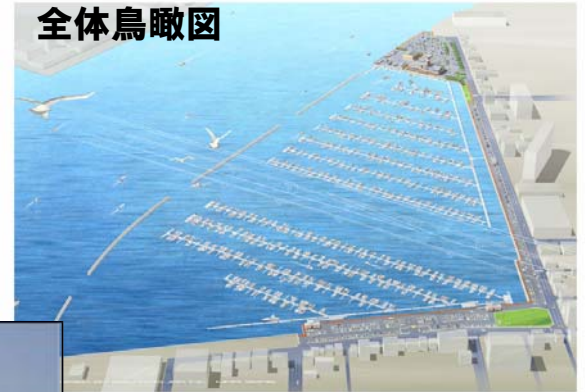
平成19年度は、広島港吉島地区の貯木場の水面等を利用した、「ボートパーク広島」の供用（第一期分：516隻）を開始。

#### （事業の概要）

・広島湾地域のプレジャーボートの放置艇問題の解消に資するボートパーク施設として、広島市中区吉島地区の吉島水面貯木場及びその周辺の物揚場・荷捌地を活用して整備。

・民間の資金や経営ノウハウを活用したPFI事業（BOO方式・独立採算型）として実施

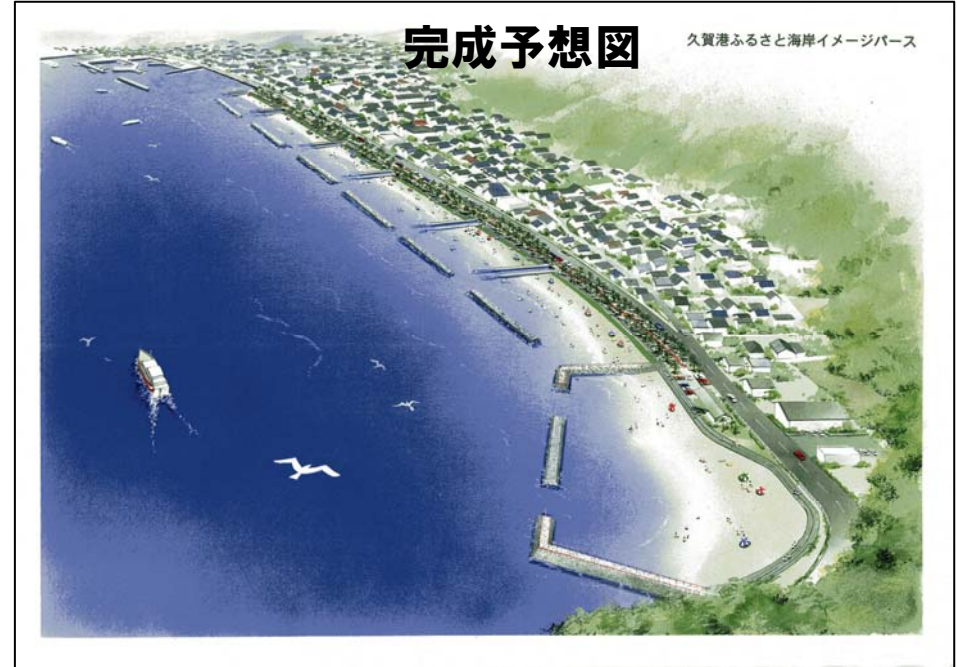
全体鳥瞰図



# 人と海との繋がりを取り戻し、 親しみやすい広島湾を再生する。

## 魅力ある親水空間の創出（親水性護岸の整備）

### 親水性護岸（久賀港久賀地区）の整備（山口県）



・飛沫防止帯、緩傾斜護岸、突堤、  
養浜の整備を行い、国立公園に  
相応しい、防護・利用・環境の調  
和のとれた海岸整備を実施中



# 人と海との繋がりを取り戻し、 親しみやすい広島湾を再生する。

## 魅力ある親水空間の創出（水の都ひろしまづくりの推進）

### 水の都ひろしまづくりの推進（中国地方整備局、広島県、広島市）

- ・「基町環境護岸」などで管理協定を締結し、地域住民による清掃活動とともに、河川敷の利用の開放を実施。
- ・オープンカフェの社会実験、NPOによるコンサート等、河岸緑地や親水護岸を活用し、水辺にもてなしの空間、賑いのある空間を創出



管理協定による清掃活動



太田川河川敷での映画鑑賞会



水辺のオープンカフェ



水辺のコンサート



# 人と海との繋がりを取り戻し、 親しみやすい広島湾を再生する。

## 親水空間の利活用の活性化（川と海との連携による環境学習）

### 海洋環境子どもクルーズの開催 （第六管区海上保安本部、中国地方整備局、広島県）

#### 【海洋環境子どもクルーズ 実施概要】

○実施日：平成19年10月27日（土）10:00～12:40

○実施場所：広島市宇品外貿埠頭インフォメーションセンター及び広島湾内

○参加者：広島県内の小学生（4、5、6年生）73名

○実施内容

（1）環境学習：水の分析実験→ 環境・エネルギーをテーマとした講話、海図、環境パネル等展示

（2）乗船学習：巡視艇等4隻に分乗し体験航海

→ 台風の影響による強風のため、巡視艇、測量船及び監督測量船の船内見学に変更



# 人と海との繋がりを取り戻し、 親しみやすい広島湾を再生する。

親水空間の利活用の活性化（川と海との連携による環境学習）

## 海辺の自然学校の開催（中国地方整備局、NPO、切串漁業協同組合他）

### 【海辺の自然学校in江田島 切串海岸 実施概要】

○実施日：平成19年8月26日（日）

○実施場所：広島県江田島市の切串海岸（人工干潟）

○参加者：地元小学生とその保護者（約100名）

○実施内容：生き物観察、生き物に関する学習（生き物の写真を使用したビンゴゲーム、干潟に関するクイズなど）、漂着ごみ回収

○主催：中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所、共催：江田島市、江田島市教育委員会、後援：瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会、協力：切串漁業協同組合、運営主体：NPO法人 瀬戸内里海振興会



# 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、 美しい広島湾を保全する。

自然景観、歴史・文化的資源を活用した保全  
(自然景観、歴史・文化的資源の観光・レクリエーションへの活用)

## 広島湾MAPの作成 (H19全国都市再生モデル調査 NPO法人瀬戸内里海振興会)



自治体等が作成する既存MAPの情報収集

女性を対象とした座談会



シニアを対象とした座談会



学生を対象とした座談会



「広島湾の魅力」をテーマとした座談会の開催

**アイランドエリア ~大自然を求めて~**

見る買う体験...  
**江田島船旅・車旅**  
卒校の大会で、江田島町  
柿町、能美町、津和野町、大  
がひらき、誕生した江田  
島市。豊かな自然を活かして、  
カキ、小魚、櫻桃類やお花など  
特産品を土産品として、おもて  
なせの歴史や史跡、昔ながらの  
町並みなどの見どころが、  
島の人にはなくてはならない。遊  
えしめるおもしろさを伝える  
れたい。そのために、  
家、学校、商店、観光、  
子どもたちのために、トワイ  
プにできることを進めたい。

海の味  
宇品港～切串港の眺め

広島湾大島江田島  
広島湾大島江田島  
広島湾大島江田島  
広島湾大島江田島  
広島湾大島江田島

# 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、 美しい広島湾を保全する。

## ごみの回収・処理の推進（市民連携による清掃美化活動の推進）

### パークボランティアによる自然観察会等の活動や清掃美化活動等の実施 （中国四国地方環境事務所）

- ・瀬戸内海国立公園  
宮島地区パークボラ  
ンティアでは  
「観察部会」  
「環境整備部会」  
「広報部会」  
を設置し、それぞれの  
部会で様々な行事を  
実施



ジュニアパークレンジャー



海生生物調査



公募観察会（室浜コース）



小なきり海浜清掃

# 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、 美しい広島湾を保全する。

ごみの回収・処理の推進（市民連携による清掃美化活動の推進）

## リフレッシュ瀬戸内

- ・瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会主催
- ・瀬戸内海沿岸の海岸等で一斉に行う清掃活動



## 流入河川の清掃活動

- ・各河川流域で実施している清掃活動

クリーン太田川（クリーン太田川実行委員会主催）



協働

## 『瀬戸内 川と海のクリーンアップ大作戦』

- ・活動期間の統一
- ・共通のキャッチフレーズ～瀬戸内の生命（いのち）育む川と海～

# 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、 美しい広島湾を保全する。

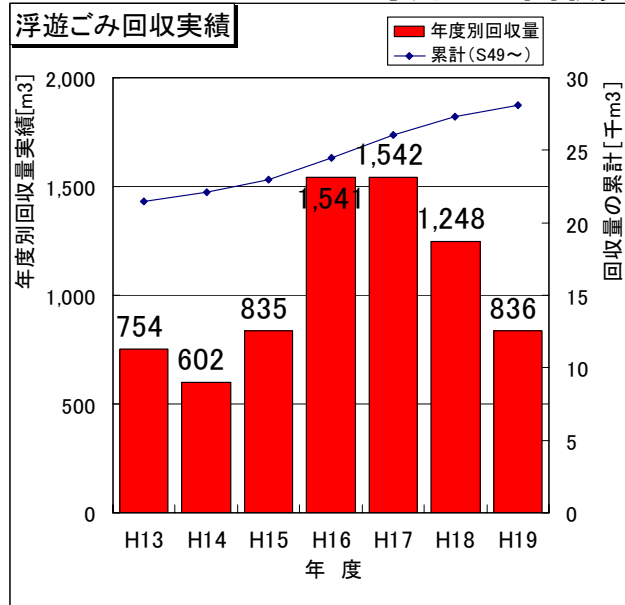
ごみの回収・処理の推進（清掃船等によるごみの回収）

## 海洋環境船「おんど2000」によるごみ回収（中国地方整備局）

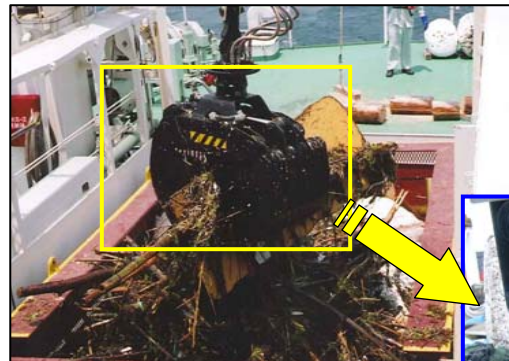
海面清掃船「おんど2000」



### おんど2000による浮遊ごみ回収実績



### ごみ回収能力の改良



グラップルにカッターを付加することで、竹竿等の長尺ごみを切断し、回収効率を高める。



### 油回収機の設置（例）



低粘度から高粘度油まで対応可能な油回収機能の付加

# 宮島などの魅力ある自然景観、歴史・文化を活かし、 美しい広島湾を保全する。

## ごみの発生源対策の推進（キャンペーン等による啓発活動）

### 瀬戸内海・宇和海クリーン作戦（第六管区海上保安本部）

第六管区海上保安本部では、6月1日(金)から30日(土)までの1ヶ月間を「海洋環境保全推進月間」とし、「未来に残そう青い海」をスローガンに、「瀬戸内海・宇和海クリーン作戦」を展開。



図画コンクール優秀作品



環境教室の開催



海浜清掃の実施

# モニタリングの実施

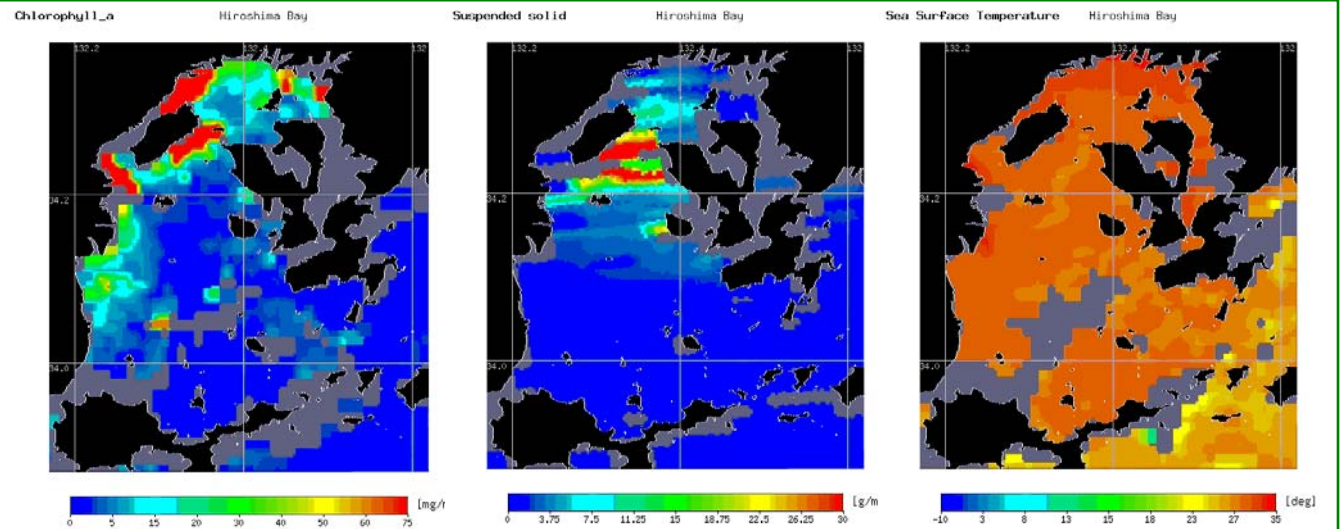
## 物質循環メカニズムの解明（新たなモニタリングの実施）

### 人工衛星画像を活用した赤潮発生状況等のモニタリングの実施 （第六管区海上保安本部）

#### 【モニタリングの概要】

・地球観測衛星画像による海域のモニタリング情報は、アメリカ航空宇宙局（NASA）の地球観測衛星 Terra と Aqua の観測データを宇宙航空研究開発機構（JAXA）が受信し、海上保安庁海洋情報部において画像処理（加工）を行ったもの。

・準リアルタイムで撮影した衛星画像を用いて、HPで赤潮発生状況の目安となるクロロフィルa濃度のほか、海面水温、有色溶存有機物、K490消散係数、懸濁物質濃度、正規化海面射出輝度RGB画像、地表面反射率RGB画像等を表示。



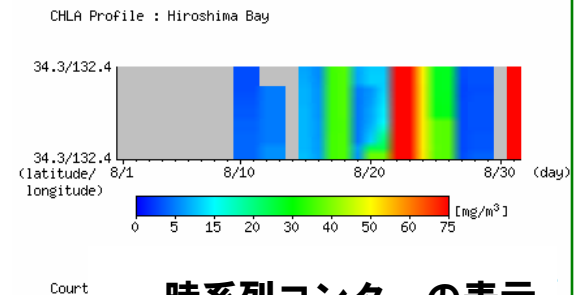
赤潮発生状況の目安となるクロロフィルa画像等の表示

懸濁物質の表示

海面水温の表示



データ受信、画像処理  
及びインターネット  
公開用機器



時系列コンターの表示  
（クロロフィルa）



# モニタリングの実施

浅場の保全状況の継続的監視（保全状況を監視するためのモニタリングの実施）

## 海洋生物モニタリングの実施（広島県）

- ・海域環境が生物の出現状況に与える影響を把握するため、環境指標生物に注目したモニタリング調査を実施し、「海のよごれ」を評価・検討
- ・調査に当っては、調査に協力していただけの方を募集し、住民が主体となったモニタリング調査を実施



H19年度の広島湾内の調査地点



# モニタリングの実施

## 市民連携によるモニタリングの実施

### 市民団体との連携による太田川、小瀬川の水質、水生生物調査等の実施 (中国地方整備局)

#### 【水生生物による水質簡易調査】

川底に生息する水生生物を採取し、『水のきれいさ』の指標となっている生物の種類数と個体数により、川の水質状況を判定する調査で、小・中学生、高校生を中心に多くの方々と協働で調査を実施している。

#### 【太田川子どもモニター】

小学校3年生～中学校3年生を対象に、太田川のモニターになっていただき、太田川の自然観察などを通じ、子どもから見た太田川に関する基礎資料の収集や活動を通じて、広く一般に河川への関心を高めていく取り組み。



# モニタリングの実施

## 市民連携によるモニタリングの実施

「せとうち海援隊事業」による市民団体等が実施する海岸・干潟生物調査等への支援（広島県）

### <せとうち海援隊支援事業のしくみ>

- ・担当する海浜の清掃や海岸・干潟生物調査を実施
- ・活動状況・調査結果を県に報告



- ・回収したごみの処分等に協力
- ・県と連携しプログラムをバックアップ

- ・せとうち海援隊の認定
- ・傷害保険や賠償責任保険への加入
- ・活動状況のPR等
- ・海岸・干潟生物調査結果の集計・公表



生物調査など（呉市立渡子小学校）



生物調査など  
（広島環境サポーターネットワーク）

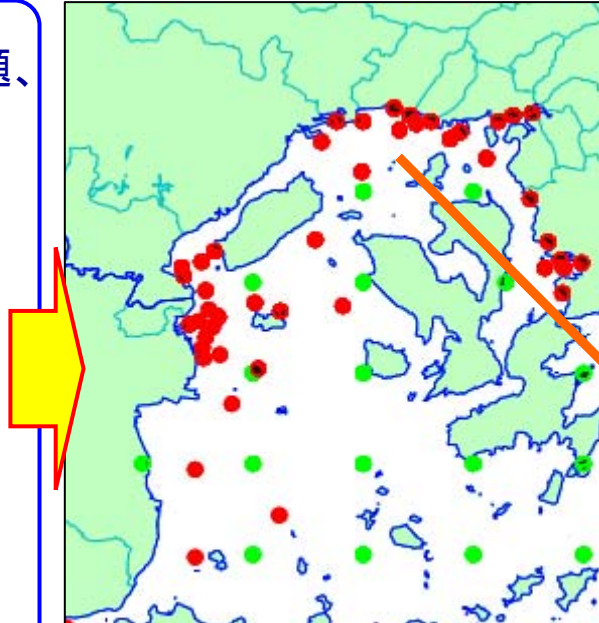
# モニタリングの実施

## モニタリングデータの共有化と発信（瀬戸内海環境情報センターの活用）

### 瀬戸内海環境情報センターの運用開始（中国地方整備局）

#### 水質データの検索結果

- 瀬戸内海の環境の現状と課題、環境修復の取り組みの紹介
- 各機関が保有する環境関連情報、データの提供（クリアリングハウス）
  - ・航空写真
  - ・気象、海象
  - ・水質、底質、生物 など
- 環境修復に関連したイベント、刊行情報などの提供



- 公共用水域水質測定結果(1971～)  
(広島県、山口県)
- 瀬戸内海総合水質結果(1981～)  
(国土交通省)

| 水質情報 - Microsoft... |             |
|---------------------|-------------|
| 調査名称                | 公共用水域水質測定調査 |
| 調査機関                | 広島          |
| 地点名称                | 広島湾 1 4     |
| 経度                  | 132.3792    |
| 緯度                  | 34.3203     |
| 調査年月日               | 1981-4-21   |
| 調査時間                | 10:20:00    |
| 全水深                 | 25          |
| 採取層                 | 上層(表層)      |
| 採取水深                | 0           |
| 透明度                 | 8           |
| 透明度属性               | 1           |
| 水温                  | 12          |
| 水温属性                | 1           |
| pH                  | 8.4         |
| pH属性                | 1           |
| DO                  | 10          |
| DO属性                | 1           |
| 塩分                  |             |
| 塩分属性                |             |

キーワード、期間、対象項目、  
海域別、地図の表示範囲で検索  
が可能

地点別のデータ表示  
・水温、塩分、透明度、  
DO、CODなど

ホームページアドレス：

<http://setoeicweb.pa.cgr.mlit.go.jp/index.asp> または、「瀬戸内海環境情報センター」で検索



# 実験的な取り組み

## 効率的・効果的なごみ回収・処理システムの構築

### 広島湾を含む瀬戸内海の海底ごみの回収の実施（中国四国地方環境事務所）

○瀬戸内海のごみの発生抑制及び適正処理の推進を図るため、行政機関、団体等からなる「瀬戸内海ごみ対策検討会」を設置し、関係機関が共同して対策を検討

○平成19年度は、「漂流・漂着ごみ国内削減方策モデル調査事業」の一環として瀬戸内海の海底ごみの実態把握調査等を実施しており、広島湾北部では12月8日に海底ごみの調査を実施

#### 目的

海底ごみの発生実態について、より精度をもった情報を集約蓄積し、また発生量の偏りや発生メカニズムについての手がかりを得ることを目的とする。

#### 実施海域及び調査地点

- (1)実施海域 ・各灘ごとに水深や流れ等の自然環境、大都市や河川等の社会的特徴を整理し、候補海域を選定
- (2)調査地点 ・関係機関との協議により調査位置の調整の可能性有

#### 調査方法

- (1)事前調査 ・調査場所の詳細位置の決定や処理の実施等において必要な情報を予め収集、整理する。
- (2)海底ごみの回収 ・各海域で、底びき網を用いて海底を曳網して海底ごみを回収し、回収ごみの種類・分量等を把握する。（原則、台風シーズンの後：10月以降に1回実施）

#### 海底ごみの量・種類等の把握

#### 海底ごみに関する漁業者からの聞き取り

#### 取りまとめ

- (1)種類別の分布特性の把握
- (2)海底ごみの特性に関する検討

# 実験的な取り組み

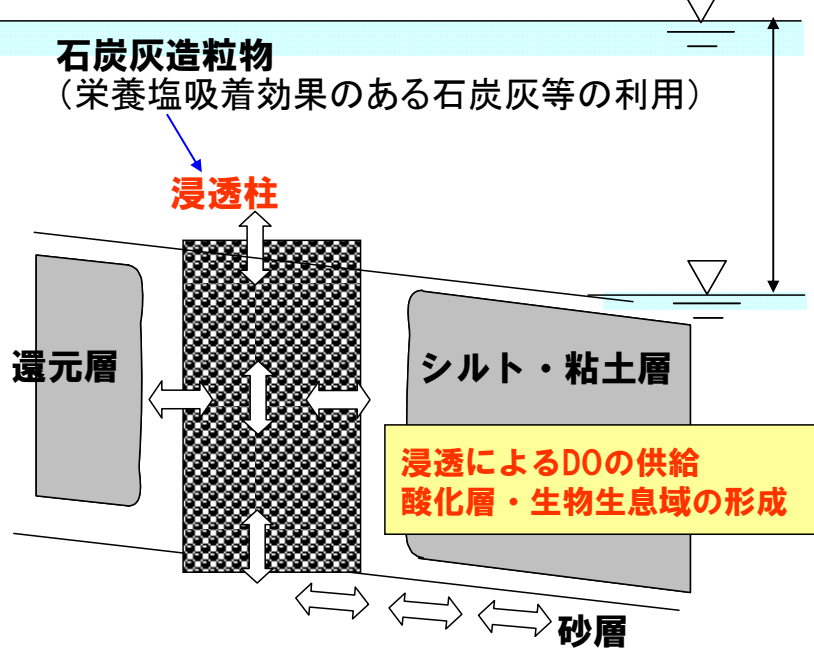
## 新たな底質改善技術の開発

### 太田川市内派川の現況

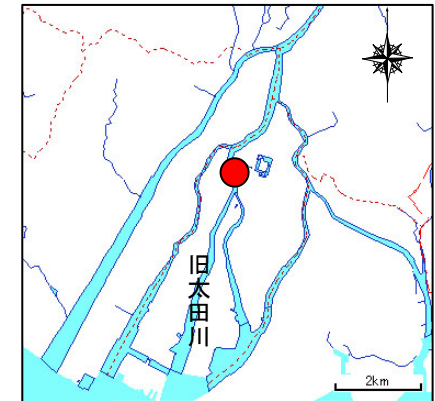


河岸干潟の泥化が進行  
→河川浄化能力の低下、  
生物生息環境の悪化、  
水辺景観の悪化

### 河川感潮域における新たな堆積泥処理技術



実用化に向けた実証実験  
～旧太田川空鞘（そらざや）橋  
下流～



施工時期：H17.12

- 生物生息環境の改善効果
- 浸透柱周辺の還元状態の改善効果

# アピールエリアにおける取り組み(H19)

